

Message



社員の成長が企業の成長

—自己実現の舞台としての企業—

株式会社 日本レーザー 代表取締役社長 近藤 宣之

戦後初めてとも言うべき、世界同時不況で、今やものづくりの市場は半分になってしまい、雇用問題が深刻化しています。人をコストと考えて、経営の材料の一つ（人材）と見なせば、雇用が容易に犠牲になる時代です。

企業には存立の目的や使命がありますが、どの企業も、「人」なくしては成り立たないことは言うまでもありません。「人」を使って、価値を生み出すことと、「人」がその活動を通して、働き甲斐や生き甲斐を持ち、豊かな人生を送ることをともに実現するために、労使は苦心しています。

「人」は環境変化に対応して、働くことを通して成長します。その成長によって、企業も成長します。そうした自己実現を図れるような舞台を提供することが企業の使命の一つでもあるのではないのでしょうか。

日本リーダーズ協会が設立以来、一貫して「労使関係の安定は社会の安定」として、リーダーの育成に努力されてきました。働き甲斐が人生の幸せとなるような社会へ向けて、これからも大いに貢献されると確信しています。



▲平成20年11月11日(火) 第24回産業労使秋祭り 於：ホテルグランドパレス
政・労・使代表による鏡割り、乾杯のご発声は宮田義二氏（松下政経塾 前塾頭）